

国立市シルバー人材センターニュース

第178号

いぶし銀



発行：公益社団法人国立市シルバー人材センター ・ 編集：広報委員会
住所：国立市富士見台 2-38 ・ TEL：042-577-0919 ・ FAX 042-575-7288
E-mail：kunitachi@sjc.ne.jp ・ URL：http://webc.sjc.ne.jp/kunitachi/index



新年のご挨拶



会長 林 俊一郎

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年十月より緊急事態宣言が解除となり、迎えた今年のお正月、皆様いかがお過ごしでしょうか。

現在のところ、新型コロナウイルス感染症の感染が小康状態となっており、まだまだ第六波への不安が解消されません。そのような中、三度目のワクチン接種が始まるとの報道に、更なるワクチンの効果を期待し、このまま第六波が来なければ良いと強く思っているところでございます。令和3年度中間決算での事業実績は、新型コロナウイルス

感染症発生前の令和元年度同時期の水準まで戻りつつあります。これもひとえに会員皆様が健康に留意され、就業いただきましたお陰と感謝申し上げます。

さて、これからのセンター事業の取り組みについてですが、その一つ目は、会員と市民とが自由に交流できる場の『シルバーはうす105』の新たな試みとして、シルバーはうすのネット環境を利用した通販購入代行です。その準備を事業活動推進委員会で進めていきます。ネット購入を会員の皆様が始める際には、氏名をはじめ住所、電話番号等の個人情報をもネット上に登録することになりますが、その登録するリスクを無くし、いろいろな商品を購入できる大変便利なネット通販を気軽に利用していただけるようセンターが購入代行するという事業となります。準備が整いますまで楽しみにお待ちいただきたいと思います。

二つ目として、当センターも地域の一員として市と連携する中、

フードドライブに協力をしたいと考えております。このフードドライブとは、ご家庭で使い切れない食品を集めて、地域の福祉団体等へ寄付をする活動です。こちら準備が整いましたら会員皆様にお声がけをさせていただきますのでよろしくお願いいたします。これからもシルバー人材センターの会員になって本当に良かったと皆様に思っていただけのような取り組みでまいりますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

結びにあたり、会員皆様のご多幸とご活躍をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



事故発生時の
夜間・休日緊急コールセンター
平日：17時15分～翌8時30分
土日祝：終日
☎ 04-2929-8282

**令和3年度
上半期事業実績報告**

【事業実績】

令和3年度上半期の契約金額（配分金、材料費及び事務費の合計額）は、1億3千1761,409円で、前年度同期と比べ金額で8,222,824円の増、率にして6・7%の増となった。

【事業状況】

配分金については、令和3年度も年度当初からコロナ禍の状況であったが、令和2年度のような公共施設の閉鎖等がなかったことから増額となった。しかし、コロナ禍前の令和元年度同期と比べると約400万円ほど少なく、まだ完全には戻っていない状況である。

引き続きイチサン運動（会

員一人が三つの行動）を推進し、事業活動の拡大を図ることが重要と考える。併せて、企業における就業の機会を拡充するため、7月より就業開拓員を設置し、そのための準備を進めている。緊急事態宣言が9月30日をもって解除となったことから、市民においては徐々に通常の生活を取り戻し、企業においても経済活動が盛んになることが期待される。下期においては、この就業開拓員の活動を実行に移し就業の拡大を図りたい。また、PRチラシの全戸配布を実施し、就業の機会を回復することを図っていく考えである。

【会員の状況】

上半期の会員は、入会者41人、退会者27人で、令和2年3月末日から14人増加している。

△下図参照△

令和3年度上半期事業実績報告

期間：令和3年4月1日～令和3年9月30日

職 群	仕事の内容	受託 件数	登録別 会員数	就業延 日人数	配分金額(円)	契約金額	
						(円)	(前年比%)
1.技 術	経理事務など	9	45	32	122,895	129,155	(-6.9)
2.技 能	大工、塗装、襖はり、植木など	684	46	2,563	14,503,888	19,212,356	(+10.6)
3.事務整理	一般事務、筆耕、宛名書きなど	39	51	452	1,980,846	2,079,964	(+10.0)
4.管 理	建物管理、施設管理、駐車場・駐輪場管理、物品管理など	114	161	8,339	46,502,380	49,799,300	(+6.4)
5.折衝外交	集金など	0	8	0	0	0	(0)
6.一般作業	清掃作業、除草、屋内外作業など	1,201	105	8,021	31,612,444	34,245,839	(+2.3)
7.サービス	市報配布、学校開放、福祉家事援助サービス、育児支援サービスなど	445	119	12,153	22,955,941	26,264,243	(+10.3)
8.その他	集会所など	3	0	12	29,022	30,552	(-50)
合 計		2,495	535	31,572	117,707,416	131,761,409	(+6.7)

**令和3年9月～11月
理事会協議報告**

【第6回理事会 9月24日】

①入会希望者 男性3名・女性5名
②準職員の賃金等に関する運用基準の一部改正について改正
―すべて承認―

【第7回理事会 10月26日】

①入会希望者 男性2名・女性5名
―すべて承認―
②国立市シルバー人材センター職群班設置規程の制定について
―継続協議―

【第8回理事会 11月30日】

①入会希望者 男性6名・女性3名
②職員の期末手当に関する基準の一部改正について
③準職員の賃金等に関する運用基準の一部改正について改正
―すべて承認―

窓

「窓」では、主に役員の紹介やセンターの委員会等の活動報告をはじめ、センター事業の目的や理念をご紹介します。

福祉サービスクomitee

委員長 金 五穂子

福祉サービスクomiteeは、「家事援助・子育て支援・福祉サービスク」の五十名以上の就業会員の皆様の安心・安全な就業をサポートします。

今年度は、メンバーの交代があったので、新しい事を始めるのは来年度からと考え、来年度に向けて活発な意見交換をしているところです。

（福祉サービスクomitee）

家事援助・子育て支援・福祉サービスク分野の就業は、単身で個人のご家庭へ伺っての就業が多いので、会員同士が顔を合わせることはほとんどありません。それで、年に数回「福祉サービスク就業会員交流会」を開催し、就業会員の皆様のお話を聞く場を設けています。

今年度第一回（九月）の交流会の参加者は、残念ながら二名でした。第二回（十一月）は三名でした。私たちは、なるべく多くの就業会員の皆様のお話を

伺いたいと思っています。是非ご参加下さい。委員会として、皆様に気軽に参加していただけるような有意義な交流会にするにはどうしたらよいか：内容・回数・時間や曜日に来年度に向けて検討中です。

「福祉サービスクomitee交流会」は、就業の中で、「こんな事で困った」「こんな事があったのでこう対処した」「私はこんな風に工夫している」「こんな時はどうすればいいのか」：そういった就業会員の皆様のお話に耳を傾ける大事な時間です。お話の中から、私たち福祉サービスクomiteeとしてサポートできること、しなければならぬことを見つけて出したいと考えます。私たちが子育てしていた時代と比べて、いろいろ変化しています。例えば、マンシヨンのカードキー・IH調理器・だっこひも。最新のベビーカー：生活が便利になって、就業に当たって新たに覚えなければならぬ事が増えました。

就業会員の皆様の体験を伺うと、事前の確認の重要性をあらためて考えさせられます。「抱っこひもの使い方、ベビーカーのたたみ方：こういううちよつとした事を交流会の場で研修できたらいいね」という声も上がっています。：来年度に向けて検討しているところです。

（エプロン）

就業時に着用する「エプロン」（国立市シルバー人材センターのネーム入り）の配布に向けて、新しいデザインで準備中です。以前はシルバークomiteeのエプロンが支給されていたようですが、最近では自前のエプロンで就業しています。

就業に取りかかる時、シルバークomiteeの名前が入ったエプロンを着けることで、良い緊張感で就業をスタートできる。一人での仕事だけれど、他の仲間も頑張っていると感じることができる。シルバークomiteeの仕事をしている自覚が持てるなどの効果を期待して、十月の委員会です新しいエプロンを選びました。

（研修）

年に数回、東京仕事財団の研修会があります。チラシでお知らせする他に、研修会に参加した方のお話を聞く時間を設け（交流会）、研修への参加を呼びかけます。

交流会で、研修を受けた方にお話していただくことで、研修会への参加を呼びかけたいと考えています。

基本的に研修は五日間ですが、一課目・一日単位での受講も可能になりました。会場は、飯田橋・国分寺、最近では立川での研修も

あります。

研修を受けることで、更に自信を持って就業に当たることが出来ます。できるだけ多くの方に受講していただくためにどうすればいいか、知恵を絞っているところです。

（会員の増強）

「ヨガ体験教室」を開催。今年度は十月と二月（予定）。十月は市報でお知らせしてシルバー人材センターへの入会希望者枠として十名を募集しました。会員の参加者枠は十名でした。

（その他）

他にも介護予防・日常生活支援総合事業のこと、家事援助サービスク事業の充実、接遇研修など。希望する方に配布できるように「家事援助・育児支援 就業マニュアル」を準備中です。

繰り返しになりますが、福祉サービスクomiteeは、「家事援助・育児支援・福祉サービスク」の就業会員の皆様の安全安心な就業をサポートする最優先に活動してまいります。ご理解と協力をよろしくお願いいたします。



会員の声

「会員の声」ではみなさんから投稿いただいたお仕事や地域班活動などの報告、旅行記、短歌、俳句、写真、絵画等の作品を掲載しています。

今回は、学校開放管理に従事されている会員、植木班のボランティア活動、ピアノに挑戦されている会員、川柳、短歌をご紹介します。

子供たちの成長と共に

東1班 徳永 保

学校開放管理員の仕事に関わって、約4年10ヶ月。主に三小、七小で子供の見守りの仕事を担当している。体育館は、主にバスケットやバドミントン。校庭では、サッカーとソフトボールがメインになっている。

体育館の常連さんは、お父さんと6年生、2年生の兄弟で、スポーツ万能。サッカー、バスケ、バドミントン、かけっこ、ボール遊び等、何でもござれ。6年生のお兄ちゃ

んの同級生が7人いて、体育館でいつもエネルギーをぶつけ合って発散。見守る私は、ハラハラドキドキしながら、沢山のエネルギーを貰っている。たまには、力が余って、フライングすることもあがあるが、そんな時は、「気をつけ！〜礼！」と「カット！」を入れると素直に「ハイ！」と返事あり、とても気持ちがいい。

そんな彼らも中学生になって、勉強が忙しくなったのか、ピタリと来なくなつて、ちょっと寂しい気持ちにもなる。5年近く子供たちと一緒にいるとなんとなく情が移つて、元気に育つて欲しいと願つてしまう。

七小ソフト(育成)の女の子は、ピッチャーで凄く練習熱心。お父さんが本人よりも熱心で、付きつきりでコーチ。お陰で七小ソフトは国立地区で優勝。女の子は、今は中1でエースとして活躍。

七小で練習するサッカーのフリーエスは、毎年メンバーが増えて、今では百五十人を超えている。競争も激しく、やる気のある子、やるきのない子も。長く観ていると急に上手くなつて化ける子も。毎年国立地区では優勝・準優勝。

なにはともあれ、子供たちの成長は素晴らしいもの。怪我なく、元気で育ってくれよと願うばかり。日々の成長がとても楽しみである。



植木班による社会奉仕活動

谷保1班 瀬戸 修

秋も深まりつつある十一月二十七日(土)植木班による社会奉仕活動として、谷保天満宮の落葉清掃を行いました。

植木班十三名が、頼りになる相棒のダンプロトラック四台に、プロアー、熊手、竹ぼうき、箕、ブルーシートを積み、天満宮の境内に駆け付けたのは八時前。まず、七五三参りの家族連れで境内が賑やかになる前に、本殿周辺を終了させる、という事で清掃開始。プロアーで落葉を吹き飛ばし熊手で集めブルーシートで回収。あつという間にトラックの荷台は落葉で一杯に…。集めた落葉は林の奥の捨て場、会員の農園へとどんどん運

んで行きます。

拜殿前、慰霊碑周りの斜面、滝の後ろの斜面を終わらせ、水路の底ざらい、石段、坂道を上がり、作業が駐車場に近づく頃には、七五三参りの家族連れで大賑わいでした。

「綺麗にしてください、ありがとうございます。」

着物姿の奥様に感謝の言葉を頂き、疲れも一気に吹き飛びます。

綺麗になった境内を見て、ちょっと誇らしい気持ちになった、谷保天満宮の落葉清掃でした。



ピアノに挑戦!

青柳1班 真野 妙子

子供の頃からピアノが弾けるようになりたかった。仕事や子育て、経済的にもピアノを習う余裕などなかった。

もうこの年齢では無理だと諦めていた頃、福祉会館で二年間の無料講習会があると知り、運良く参加できることになった。万歳!長年の夢が叶うかもしれない。とはいえピアノを弾くのは全くの初めて。不安な気持ちで臨んだ一回目のレッスン。六十〜八十代の男女二十名がピアノ仲間だ。音符やリズムなどの基本を学び、『大人のためのバイエル教本』でドレミの弾き方から練習する。友人から譲り受けた古い電子ピアノを使い夢中で練習した。左手が思うように動かない。本当に両手で弾けるのかと心配だった。ところが、この教本は実にうまくできていて、

初心者でも一課題ずつ練習を続けるうちに自然と両手で弾けるようになっていく。厄介な指使い練習の次は「はにゅうの宿」など馴染みの曲の練習で、飽きずに続けられる仕組みだ。

最後は二年間の集大成としての発表会。映画音楽やクラシック、ポップスなど自分の好きな曲を選ぶ。私はベートーベンの「悲愴ソナタ」(簡単編)を選曲。コロナ禍で遅れたが、何とか晴れの日を迎えられた。発表会の緊張は一生の思い出になった。今もレッスンに通っている。次の目標は「エリーゼのために」。悩みは、マスターした曲が「あれ、弾けない」と成ること。それでも、せっかく叶った夢を生涯の趣味としてずっと続けていきたいと思っている。



川柳

泉1班 山本 美智子

冬来たる しっかり食べて 免疫を
人々は 小さな出会いが 幸せだ
働ける 事の喜び 感謝かな

短歌

東1班 廣中 小夜子

争あそわず 譲ゆずればきしむ 胸底に 砂の音する 私は何
逆光の 視野を群れ来し 野の鳥を 鎮しずめて木々の 揺らぎは続く
戻りくる 鳥かげもなく 残照の 空にくるぐる 立てり一樹は

～就業現場から～ Vol.3

—国立市古民家— 歴史の時間が流れる心のふるさとを守る

国立市泉にある郷土文化館の附属施設、古民家。シルバー人材センターではこの施設の管理業務を請け負っています。管理員は男女各3人。今回はその中の一人、佐野三知代さんにお話を聞きました。
(取材：10月10日 竹山 文士)

朝は入口の掃除から始まります。



↑午前中囲炉裏で火を焚きます。



↑秋の日の庭掃除は大変です。



↑お客様との語らいのひととき。

Q 仕事の内容は：

大きく分けて管理・清掃・お客様への対応です。朝8時半から夕刻5時半まで、一日2交代の勤務です。

Q お客様はどのような方が：

色々な方がお見えになります。古民家の見学が目的の学生さんや専門家の方。それからお散歩やハイキングの途中よられる方。季節ごとに訪ねて下さる方。休息のために来られるお年寄りの方。みなさん「懐かしいなあ」とか「おばあちゃんちを思い出す」などおっしゃいますね。外国の方もよくお見えになります。いつかはモンゴルからのお客様で、「あ～懐かしい、私もこんなところに住んでいたのよ」と言う方がいらっしゃいました。外国ですから建物は違ってるとは思うのですが、雰囲気は共通なんですね。

Q 仕事上で大変なのは：

何といたっても木造の古い建物ですから、保守管理ですね。戸や戸の開閉、囲炉裏の火を焚くとき、掃除をするときなどとても気を遣います。それから秋の落ち葉の季節も大変。掃いても掃いても落ち葉が止むことがありません。施設の性格上、建物は開放状態ですので寒い冬は厳しいですよ～(笑)。

Q やっていて良かったなあ、と思うのは：

やはり、お客様に感謝されることです。「いつもきれいにしていますね」「いつまでも大事にして下さいね」という言葉をかけられるととても嬉しいです。

Q 今後の希望は：

これからもお客様にはいい思いで帰って頂きたいですね。東京はこれからどんどん変わっていくから、古民家にはこのままであって欲しいと思います。



(撮影：谷保2班 戸田 弘)

取材を終わって
ささやかな国立市の文化財ですが、古民家によせる管理員さんの愛情を感じました。シルバリーの会員のみなさんもぜひ足を運んでみてください。自然に囲まれたすてきな心のふるさとはです。





シルバーはうす 105 通信 VOL.9

緊急事態宣言解除後、感染対策をした上でシルバーはうす105の活動を再開いたしました。10月から再開している事業をご紹介します。



包丁研ぎ
切れ味抜群



折り紙
サンタクロースとパンダ
を折っています。

会員それぞれが
知恵を出し合い、
特技や趣味の活動を
しています。

1. いきいき百歳体操
2. かみかみ体操
3. 全て再生



いきいき百歳体操
ビデオと一緒に
体操をします。



衣類のリフォーム
パジャマがマフラーに



帽子づくり
慣れた会員から教えて
もらいながら自分の
帽子を作っています

包丁研ぎと折り紙の開催日は、シルバーはうす105前の掲示板に表示しています。興味がある、習ってみたいと思われる方は、開催日を確認の上お越しください。会員以外の方でも構いません。お待ちしております。

講習・研修

令和3年度交通安全講習会

参加者募集



日時 令和4年2月4日(金)
 時間 午前10時～午前11時30分
 場所 くにたち福祉会館
 4階大ホール
 講師 立川警察署 交通課職員
 内容 高齢者の自動車運転について
 募集 就業及び家庭等で自動車の
 運転をする方
 申込 1月31日(月)まで

令和3年度第6ブロックシルバー人材センター安全就業研修会

11月11日(木)立川市SCで開催され、安全管理委員長と安全就業推進員の2名が参加し、東京しごと財団坂東係長から「自分の身は自分で守る」ためには「一人KY(危険予知)」と健康管理の徹底が重要であるとの講話を伺いました。

令和3年度第2回転倒予防講習会

11月19日(金)に14地域班の班長が出席、川向妙子東海大学名誉教授による、転倒しないための脳と体の活性化を図るお話とエクササイズには、頭と体が汗をかき、最後は「腰から」歩行で参加者全員が見違えるほどの姿勢良さとなりました。

令和4年 配分金支払日年間予定表

1月20日(木)	7月15日(金)
2月15日(火)	8月15日(月)
3月15日(火)	9月15日(木)
4月15日(金)	10月14日(金)
5月20日(金)	11月15日(火)
6月15日(水)	12月15日(木)

配分金支払証明書は1月下旬に送付します

令和3年1月から12月まで就業した配分金の支払証明書は、1月下旬に送付します。就業して受け取る配分金は、一定額を超えると確定申告が必要です。詳細は税務署へお問い合わせください。また、配分金には消費税が含まれております。

フードドライブにご協力ください

フードドライブとは、ご家庭で使いきれない食品(生鮮食品以外)を集めて、地域の福祉団体等へ寄付をする活動です。当センターでも、国立市役所で行っているその活動に協力したいと考え、皆様のご家庭で使いきれない食品がございましたら、ぜひお寄せいただきますようお願いいたします。

回収期日

令和4年1月21日(金)まで

回収場所

シルバー人材センター事務局

※お寄せいただきたい食品の詳細は

- お米(白米)、パスタなどの乾麺
 - 調味料(醤油、食用油、味噌、砂糖など)
 - レトルト、インスタント食品
 - 肉・魚・くだもの缶詰
 - コーヒー、お茶などの嗜好品
- 賞味期限が表示されていて、令和4年2月21日以降である、未開封のもの

会員の在籍状況 (12月21日現在)

(単位:名)

地域名	在籍数	地域名	在籍数
北 1 班	46	中 1 班	46
北 2 班	23	西 1 班	62
東 1 班	30	谷保1班	46
東 2 班	28	谷保2班	32
富士見台1班	45	泉 1 班	44
富士見台2班	33	青柳1班	25
富士見台3班	43		
富士見台4班	50	合 計	553

新規会員を募集しています

新規会員の入会説明会は、毎月第3木曜日に実施しています。
 ◇日時 2月17日(木)
 3月17日(木)
 4月21日(木)
 いずれも午前10時開始
 ◇会場 くにたち福祉会館
 3階 小会議室
 ◇当日必要なもの
 ・年会費 2千円
 (2月、3月は千円)
 ・印鑑(認め印)
 ・ゆうちょ銀行の通帳
 ・本人が確認できる証明
 (健康保険証等)
 ◎入会手続き後の最初の理事会で承認された後、会員となります。
 ◎インターネットでも入会の申し込みができます。
 シルバー人材センターURL、QRコード(1頁に記載)から手続きをしてください。
 ※不明な点は、事務局へお問い合わせください。
 ☎577・0919